

# マニラ・南北通勤線施工監理業務

## プロジェクトの背景

南北通勤線鉄道事業（North-South Commuter Railway, NSCR）は、マニラ首都圏とその周辺地域の交通渋滞を緩和し、経済発展を促進するために計画された重要な鉄道インフラプロジェクトです。

本事業は、マニラ首都圏の北部（ブラカン州）から南部（ラグナ州）にかけて約160kmの鉄道路線を整備し、都市間の移動時間を短縮しながら、安全で効率的な公共交通システムを提供することを目的とし、日本政府が支援する円借款事業です。

## プロジェクトの概要

本プロジェクトは図1に示す南北通勤線鉄道事業の内N1区間、主に連続高架橋と車両基地で構成された区間を対象とし、フィリピン政府のコンサルタント（The Engineer）として請負業者（The Contractors）（土木・建築工事・電機システム・車両調達等）の施工監理を担います。

コンサルタントの主要業務内容は、Construction Management Consulting Services と呼ばれ、設計及び設計照査、工程管理、コスト管理、契約管理、品質管理、安全管理、インターフェース支援、トラフィックマネージメント、環境管理、リスク管理、関係機関への調整などがあります。

わが社（OCG）は、The Engineer のリードカンパニーとして多国籍からなるコンサルタントチームを率い、事業推進中に発生する様々な課題に対し、“技術力と蓄積した経験”をもとに問題解決に挑みます。

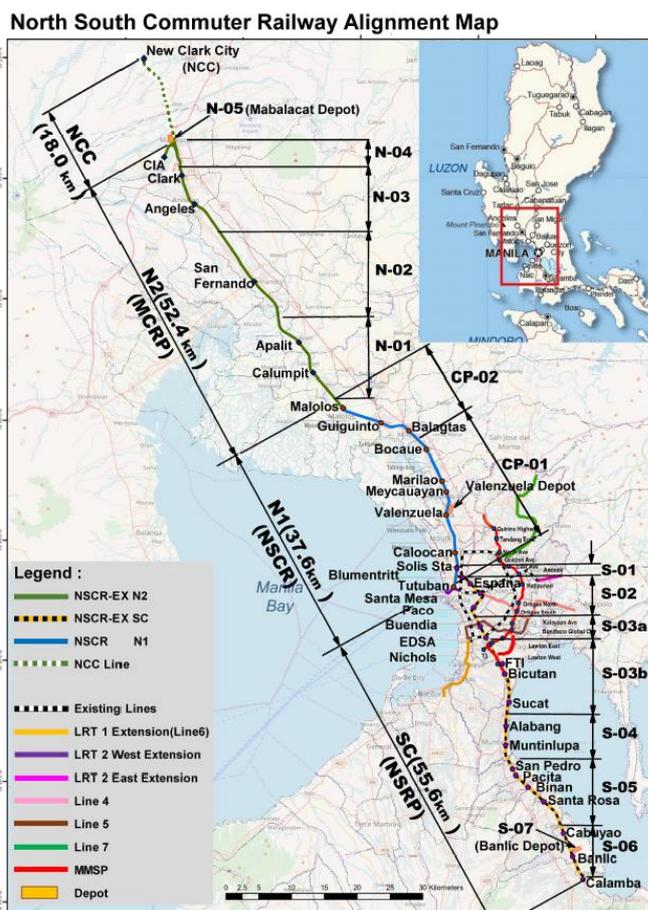


図1 NSCR 路線図



図2 建設中の駅舎路線図

## インターンシップ実施国

フィリピン共和国 マニラ

## インターンシップ研修内容

上記業務における以下のタスク・また関係者とのコミュニケーションを通して「海外における建設コンサルタントの役割」や「海外コンサルタントの魅力と楽しさ、そして難しさ」を経験していただきます。研修ではインターン生の興味・得意分野・研修期間などに応じて、研修内容を決定します。

- 1) 関係協議への参加、協議資料の準備補助と議事録作成（英語）
- 2) 設計基準・FIDIC・契約図書の理解とそれに基づく公式レター・レポート作成補助
- 3) 現地調査・安全管理の補助
- 4) レポート作成補助
- 5) コンサルタント業務運営に必要な管理業務（会計処理補助ほか）
- 6) OCG が管理する他事業との調整・訪問など

## インターンシップ実施期間

2025 年 7 月下旬から 9 月下旬までの 1-3 週間程度

（ただし、8 月 10 日から 8 月 17 日は実施不可となります）

## 対象者

土木・建築を専攻する学部 3 年もしくは修士 1 年

## 募集人数

1 名